

| 取り組み  | 活動の内容  | 評価・今後の取り組みに向けて  |
|---|--|---|
| <p>◇地域コミュニティの活性化を図る</p> <p>◇各層リーダーの発掘、育成</p> <p>◇各種団体との連携・交流を図る</p>    | <p>◆「美馬町555ソフトボール大会」<br/>美馬市身体障がい者連合会との交流<br/>(男性55歳以上、女性20歳以上)</p> <p>日 時:平成30年9月15日(土) 18:30~21:00<br/>平成30年9月22日(土) 18:30~21:00</p> <p>場 所:美馬市民グラウンド</p> <p>参加者:各回実行委員 7名、住民 約70名</p> <p>5チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●郡里・切久保・芝坂校区</li> <li>●重清東・重清北校区</li> <li>●喜来校区</li> <li>●重清西校区</li> <li>●美馬市身体障がい者連合会チーム「フェニックス」</li> </ul>  | <p>◇地域との交流が少ない男性の為、参加しやすいきっかけづくりとして取り組んでいるソフトボール大会も今回で4回目となった。各校区で声掛けを行い、新しいメンバーも加わっての大会となり、参加者同士の交流も益々深まってきている。</p> <p>今回は、障がい者とのふれあい交流を兼ねて、美馬市身体障がい者連合会のソフトボールチームとの親善試合を行った。あわTVでの放送もあり実行委員会の取り組みを多くの地域に知ってもらう良い機会となった。</p>    |
| <p>◇地域住民の交流の場から、関係づくりへの発展</p> <p>◇地域コミュニティの活性化を図る</p>    | <p>◆美馬スポ・地域福祉運動会</p> <p>スポーツクラブ美馬・美馬地区婦人会と連携し、ふれあいいきいきサロンに呼びかけ、子どもと地域住民の交流運動会を実施。</p> <p>日 時:平成30年10月8日(日) 7:00~12:30</p> <p>場 所:美馬市民グラウンド</p> <p>参加者:実行委員 9名、住民 約200名(内サロン関係者80名)</p>   | <p>◇様々な世代の人が集まり、みんなで協力しながら競技に取り組むことができていた。日程調整が難しく、日曜日でない子育て世代(30代~50代)が参加出来ない。一方で、子供が他のスポーツ行事と重なり参加が少なくなってしまう課題がある。</p> <p>今後も、双方の日程調整を図りつつ、世代間交流の行える事業の一つとして継続していきたい。</p> <p>また、次年度は障がい者の参加も踏まえて検討していく。</p>                  |
| <p>◇ふれあいいきいきサロン活動を活性化し、生活支援の充実を図る</p> <p>◇リーダーの発掘、育成</p>   | <p>◆サロン交流会<br/>美馬地区各サロンから集まり交流。</p> <p>日 時:平成30年11月20日(火) 13:30~15:30</p> <p>場 所:旧郡里小学校</p> <p>参加者:実行委員 7名 19サロン 32名</p> <p>講 師:デイサービスセンターほほえみ統括 大和浩之氏</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○講演「転倒・骨折予防について」</li> <li>○転倒予防体操</li> <li>○介護予防20分体操</li> <li>○室内ゲーム「サロンで出来る簡単ゲーム」</li> </ul>   | <p>◇今年度、初めての取り組みであったが、参加者からは、「楽しかった。」「次年度も行なってほしい。」「サロンで活用できる」等の意見が聞かれ、今後も交流会を開催しサロン活性化に取り組む必要性を感じた。</p> <p>また、「昔の遊び」のボランティアや地域でリーダー的に活動できる人材の発掘にも繋がった。</p> <p>次年度は、「地域福祉研修会」を行い、地域住民への情報提供として「終活」や「介護」「防災」に関する内容を検討していく。</p>  |
| <p>◇学校(子ども)と地域の交流</p>   | <p>◆昔のあそび世代間交流会</p> <p>放課後児童クラブの時間や小学校に、昔のあそび等を通して交流。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美馬児童クラブ</li> <li>日 時:平成30年12月21日(金) 16:00~17:00</li> <li>参加者:実行委員 7名 児童 24名 ボランティア 2名</li> <li>・美馬小学校</li> <li>日 時:平成31年2月26日(火) 10:30~12:00</li> <li>参加者:実行委員 7名 児童 51名 ボランティア 12名</li> </ul>   | <p>◇美馬児童クラブや小学校への参加で「昔のあそび」を通じて小学生との交流を図ることができた。</p> <p>また、実行委員だけでなくサロン交流会でボランティアを募り、活動に参加して頂いた。</p> <p>今後も「昔のあそび」のメニューを増やしていき、この様な世代間交流を継続させていきたい。</p>    |

◇防災意識の向上

◇災害時に誰も取り残されない地域をつくる



◆徳島県総合防災訓練

災害ボランティアセンター サテライト訓練参加

日時:平成30年9月1日(土) 9:00~12:40  
場所:徳島県池田支援学校美馬分校体育館  
参加者:実行委員 7名 地区住民 32名 合計 223名

◆第3次地域福祉活動計画実行委員防災研修会

日時:平成31年1月24日(木) 14:00~16:00  
場所:徳島県西部防災館  
参加者:実行委員 9名 4地区合計(30名)  
講師:西部総合県民局 地域創生部「美馬」  
危機管理担当課長 堀 英彦氏

- 講演「水害に備えて」
- 西部防災館について
- 西部防災館見学



◇近年他県においては、地震、水害等の災害が毎年発生しているが、美馬地区においては大きな災害を経験していない世代が大半を占める。  
そのため、災害に対する防災意識が低く災害が起こった場合に少子高齢化の進んでいる地区では、甚大な被害が予想される。

災害時に「誰も取り残されない地域をつくる」を目標に、実行委員自らが学び、地域福祉活動計画に活かせる研修となった。合わせて、災害時に徳島県西部の拠点となる「西部防災館」の施設見学を行えたことも有意義であった。

次年度は、世代間交流の取り組みや年代別の取り組みに防災意識の啓発や若いリーダーの育成を考えた企画や安心カードの見直しを検討していきたい。



◇世代間と地域の交流

◇防災意識の向上



◆ワンコインカフェ

子どもも集えるサロン開催

日時:平成31年3月24日(日)10:00~13:00予定  
場所:美馬市寺町防災交流センター  
参加者:実行委員 15名、家族 16組 総勢 75名予定  
共催:寺町まちづくり委員会・NPO法人蚕糸館  
協力:美馬市危機管理課  
○段ボールピザ窯づくり  
○ジェラートづくり  
○まゆクラフト  
○ミニ防災講座+非常食体験  
(アルファ米、肉なしカレー)

◇小学生以下の子どもとその家族で、ジェラート、まゆクラフト作り、段ボールピザ窯づくりと、完成したピザ窯でピザ焼き体験を行う。

さらに、今回は、防災についての意識づけを目的に、美馬市危機管理課に「ミニ防災講座」を行ってもらい非常食試食など、楽しみながら学習する機会とする。

また、世代間での交流や保護者同士、子ども同士の交流も行なえる場も提供する。

今後も、世代間・地域交流事業に「子育て相談コーナー」の設置や、さらに、災害時に誰も取り残されない地域づくりを踏まえて、若い世代への防災意識を高めるメニューに取り組みたい。



◇地域・家族とのふれあい

◇地域コミュニティの活性化



◆3あ運動(あいさつ・あんぜん・あとしまつ)の啓発



◇イベントごとに実行委員が、3あ運動啓発用のベストを着用することで、3あ運動(あいさつ・あんぜん・あとしまつ)の啓発を行うことができた。

今後も、美馬地区実行委員会としては継続的に啓発し、美馬市全体に取り組みが展開されるように、第3次地域福祉活動計画実行委員会交流会において提案していく。